

小川 雅洋 特任助教 修士(文学)

Masahiro Ogawa

✉ masahiro.ogawa@komatsu-u.ac.jp

研究 Keyword

マヤ南東地域、ホンジュラス、グアテマラ、黒曜石、マヤ球技

プロフィール

2016年3月 同志社大学 文学部 文化史学科 卒業
2018年3月 金沢大学大学院 人間社会環境研究科 博士前期課程 修了
2020年4月 北陸大学 経済経営学部 非常勤講師
2023年4月 公立小松大学 大学院サステイナブルシステム科学研究科/次世代考古学研究センター 特任助教

研究分野

マヤ考古学、文化資源学

所属学会

古代アメリカ学会、グアテマラ・マヤ文化協会、日本測量協会

専門分野・研究分野

マヤ文明における地域間交流解明に向けた考古学資料の分析とその価値・活用法の模索

私は、考古学的な調査によって出土した遺物や遺構、特に黒曜石や球技場を研究資料として扱っています。その際、蛍光X線分析を用いた黒曜石の分析、三次元測量を用いた遺跡の記録等のように、異分野融合や最先端技術を用いた研究法にも積極的に取り組みつつ、マヤ文明圏南東端の地域間交流を研究しています。

また、上記のような遺物や遺跡は学術的価値だけを有するわけではなく、教育や地域活性化、観光に活用されたり、アートや趣味としての価値も生まれ始めたりしています。このように、文化資源の新たな価値の発見、保護、活用にも目を向けています。具体的には、ホンジュラスやグアテマラにおいて、博物館展示等の活動、JICA や文化庁の委託事業等を通じた文化遺産保護や地域開発、国際貢献に携わっています。

研究内容

「周縁」としてのマヤ南東地域における地域間交流の研究

私が研究対象にしている地域はマヤ文明圏であり、特に、中米のホンジュラス西部に位置するコパン遺跡における調査研究を続けています。このコパン遺跡は、「コパンのマヤ遺跡」として世界文化遺産に登録されており、マヤ文明を代表する遺跡と言えます。また、コパンはマヤ南東地域に属しており、マヤ文明圏における南東端および「周縁」に相当しています。つまり、マヤ地域と「非マヤ」地域の境界線にあたり、様々な集団同士による文化的接触がなされていた地域でもあります。

こうしたマヤ南東地域における地域間交流がマヤ文明の繁栄やマヤ南東地域の社会的・経済的発展にどのように寄与していったのかを明らかにしようとしています。その一環として、蛍光X線分析を用いた黒曜石の原産地同定やマヤ球技をはじめとする文化要素の比較を行っています。



コパン遺跡 球技場



LiDARを用いたコパン遺跡の三次元計測



蛍光X線分析による黒曜石の原産地同定



マヤ文明圏の南東端から往時の地域間交流を考える

シーズ・地域連携テーマ例

- マヤ文明
- 中米における日本の国際協力
- 石文化

論文

- Ogawa, Masahiro. "Source Analysis of Obsidian Artifacts from the Southeastern Maya Region: Focusing Particularly on the La Entrada region and the Outer Periphery", In Seiichi Nakamura, Takuro Adachi and Masahiro Ogawa (eds.), *Japanese Contributions to the Studies of Mesoamerican Civilization (Studies in Ancient Civilizations 1)*, Institute for the Study of Ancient Civilizations and Cultural Resources, pp. 23-33, 2023.
- 小川雅洋「マヤ南東地域における地域間交流の研究 ―ホンジュラス、アサクアルパ遺跡出土の黒曜石資料の分析を中心に―」『金沢大学考古学紀要』42号、pp.99-112、2021年。

書籍等出版物

- Nakamura, Seiichi, Takuro Adachi and Masahiro Ogawa. *Japanese Contributions to the Studies of Mesoamerican Civilization (Studies in Ancient Civilizations 1)*, Institute for the Study of Ancient Civilizations and Cultural Resources, 2023.

講演・口頭発表等

- 小川雅洋「中米グアテマラ共和国におけるJICAと連携した草の根技術協力事業（2014～2022）とその後の展開について」、文化遺産国際協力コンソーシアム第22回中南米分科会、2024年。
- 小川雅洋「マヤ文明世界遺産における次世代考古学研究センターの国際協力」公立小松大学市民公開フォーラム、2023年。
- 小川雅洋「マヤ南東周縁部における黒曜石交易ネットワークの研究 ―ホンジュラス、アサクアルパ遺跡出土の黒曜石資料分析を中心に―」、第25回古代アメリカ学会（オンライン開催）、2020年。 ほか。

競争的資金等の研究課題

- 科研費基盤研究（C）、「コパン王朝の黒曜石交易の高解像度化：マヤ南東地域の黒曜石産地判別の細分化の試み」、2025年4月～2028年3月（研究代表者）
- 公益財団法人高梨学術奨励基金 若手研究助成 若手研究助成「マヤ南東地域における黒曜石交易の通時的変化に関する研究 ―コパンとラ・エントラダ地域出土の黒曜石資料の比較をもとに―」2023年4月～2024年3月

社会貢献活動

- JICA草の根技術協力事業「ティカル国立公園の観光回廊における人材育成と組織化支援プロジェクト」現地協力員（2021年4月～2022年3月）
- JICA草の根技術協力事業「ティカル国立公園の観光回廊における人材育成と組織化支援プロジェクト」国内調整員（2022年4月～2022年12月）